

## 平成27年度の施策(重点)

### 1. 生活と暮らし

- ① 公共施設、遊休地などを活用した太陽光発電の推進
- ② 国土調査事業の積極的な推進
- ③ 防災ハザードマップの見直し作成・防災訓練実施
- ④ 住宅リフォーム助成制度の実施
- ⑤ ゴミ処理施設建設の推進

### 2. 福祉と医療

- ① サテライト事業の推進  
※高齢者へのきめ細かな支援体制づくり
- ② 在宅医療・介護連携の推進、認知症施策の推進
- ③ 人材の育成 ※福祉協力員養成講座の実施
- ④ 待機児童の解消  
※放課後児童クラブの計画的な施設整備推進

### 3. 地域の活性化

- ① 将来の人口ビジョンと福智版総合戦略の策定  
※地方創生推進委員会を本年度中に設置
- ② ふるさと納税制度の推進
- ③ 雇用の促進、空き屋対策の実施  
※定住人口の増加策の推進

### 4. 農業

- ① 地域活動、営農活動の支援  
※日本型直接支払制度の積極的な推進
- ② 担い手への農地集積の推進  
※農地中間管理機構の活用

### 5. 教育

- ① 文教施設の整備  
▶ 図書館・歴史資料館建設事業  
▶ 城山横穴群整備事業  
▶ 公立小学校施設整備事業
- ② 自然にやさしい環境授業の実施  
※資源の再利用を考慮

### 6. その他

- ① 行財政改革の推進 ※公共施設の統廃合を検討



「町長訓辞では、「忙しさは理由にならない。目の前の職務と真摯に向き合い、一人ひとりが町を牽引するリーダーであってほしい」と、町職員へ意識改革を訴えました。

界があり、町民のみなさんの参画や自発的な活動をはじめ、ご理解とご協力がなければ町の発展は行き詰まります。それぞれの立場であらゆる課題に正面から向き合い、「次代に誇れるまちを創る」という同じ方向に向かなければ、町全体が真の意味で前に動き出すことはできません。そのためにも、この町の奉仕者である全ての町職員が範を示すべきであることは、私が言うまでもありません。国の支援がなくなり、やる気の無い市町村の存続が危ぶまれる状況の中で、町職員もまた意識改革が

できなければ、その結果はこの町と自らにはね返ってきます。また、地域活動やまちおこし活動にも、町職員が率先して自発的に参画することは、至極当然のことであると考えます。

**就** 任当初の所信から目指してきたものは、「行政と住民の信頼関係の構築」と「行政と議会の正常化」であり、その気持ちは揺るぎなく、今でも変わることはありません。今後さらにみなさんとの信頼を深めることができよう、全身全霊をかたむけて取り組んでまいれる所存です。

**国** は「地方の創生は、日本の創生である」という認識のもと、新しい国のかたちづくりに向け、次代のために全力で地方創生に取り組みことを掲げました。もはや、国がすべての地方自治体を無条件かつ平等に支え続けられる状況ではなく、やる気と能力のある市町村を重点的に支援する方向性への動きが加速しています。しかし残念ながら、日本創生会議より示された消滅可能性市町村の枠にも入っている福智町にとって、依然として過疎地域指定から脱却

**町** 民のみなさんにもご辛抱していただかなければならないことがあるかと存じますが、まちづくりは行政だけでは限

できず、現況は極めて厳しいと言わざるを得ません。自治体間競争が加速する中、「待ちの姿勢」では、今後急速に進んでいく人口減少と少子化を食い止められるはずもなく、ましてや、町の人口や活力が増加することを期待することはできません。いまだ「待ったなし」の危機的状況を広く共有し、共感することはできていませんが、私はこのようなピンチをチャンスに変える力とポテンシャルが福智町にはあると信じています。

**定** 住人口の増加という到達点を見据えた今こそ、その目標に向かって何をすべきか、何ができるのか、本町の真価が問われるときを迎えています。自主財源が脆弱で全体の3割にも満たない限られた予算のなかで、行財政改革により財源を捻出しながら、将来への布石を打たなければならぬという厳しい現状……。しかし私は、福智町誕生から10年の節目を迎える平成27年度を「福智町改革元年」と位置づけ、本町が大きく転換するターニングポイントにしたいと、決意を新たにしています。

# 町長施政方針

町長が示した 新年度のチャレンジに迫る

就任2年目の嶋野町政とは一 町長が語るまちづくりの大綱

福智町誕生から10年の節目を原点とし、未来へ大きな一歩を踏み出し、覚悟をもってその先頭に

つなぐ「活力あるまち」の実現に向け、立つことをお約束します。

福智町長 嶋野 勝



福智町 行政改革元年

administrative policy

嶋野町政2年目のまちづくりメニュー